## 国地 危機をは たトルコ ね 返

で国 ェルサイユ体制への抵抗が始まった。 |民国家の建設を目ざす運動がさかん 一次世界大戦が終わると、世界各地 民族自決の原則をふみにじるヴ

こし、 分離や法律改革、女性解放など、西欧 などを撤廃させた。さらに同年にはスルタ リシア軍を撃退し、翌年には連合国と新 スのあと押しで小アジアに侵入していたギ 約に反対したケマル=パシャは反乱を起 全な植民地に陥ろうとしていた。この条 モデルとした近代国家の建設を進めた。 ンを追放してトルコ共和国を建国、 たに**ローザンヌ条約**を締結して治外法権 ンカラに新政府を樹立。 北により連合国の治外法権などを認めた セーヴル条約(1920年)が締結され、完 ルコでは、大戦でのオスマン帝国の 国内の民族主義勢力を結集してア 22年にはイギリ

イパ

## インドで高まる 暴力の反英独立運

年には令状なしの逮捕・投獄を認めた口 インド統治法を制定したが、これは形だ 治権を約束したイギリスは1919年に ・ラット法を制定し、 の自治を認めるものであったうえ、 また、第一次世界大戦中、インドに自 治安維持の強化を 同

アラブ国家独立マクマホン協定

アラブ人

図った。これに対し、 を認めた新インド統治法を制定した。 協点を見いだすために英印円卓会議を開 するようになった。対するイギリスは、 全な独立(プルーナ=スワラージ)を要求 移ると、29年には単なる自治ではなく完 動 者 [民会議派の主導権が左派のネルーらに [**ガンディー**は非暴力・不服従の抵抗運 (サティヤーグラハ)を展開。その後、 35年には各州ごとにある程度の自 国民会議派の 指導 妥



国

建設のための独立

運

動

が

民族主義 民国家

の高

まりを背景に

中華民国

次世界大戦後

の各植民地

では

仏領インドシナ

各地で行われるようになった。

# ギリスの矛盾外交 スチナをめ

題の発端となった。 とはオスマン帝国領分割の密約を結んだ。 スチナでの国家建設を認める一方、列強 とアラブ人の協力を得るため、 この矛盾した外交は、現在のパレスチナ問 イギリスは、第一次世界大戦でユダヤ人 サイクス・ピコ協定 オスマン帝国の 領土分割を約束 イギリス **バルフォア宣言** 建国支援を約束 、双方にパレ

### -次世界大戦後の西南アジア

### ソヴィエト連邦

## イギリスの影響残る西アジア

イギリスは戦後、フサイン・マクマホン協定を無視し、旧オスマン 帝国のアラブ諸地域を英仏の委任統治領として分割した。しかし、 アラブ人の反発が強まり徐々に自治、独立を認めることとなった。

#### ●アンカラ トルコ共和国

紅

海

ケマル=パシャのトルコ近代化

カリフ制を廃して政教分離を図ったほ

か、婦人のベール着用禁止など、西欧

をモデルとした近代化を進めた。

パレスチナ

委任統治領パレスチナ 第一次世界大戦後、イギリスの委任統治 領となったパレスチナにユダヤ人が入植

しはじめ、アラブ人と対立するようになった。

アフガニスタン

1919年独立

王国

Ш

#### 1919年

アムリットサル虐殺事件 形ばかりの自治と、治安維持 強化のローラット法制定への 反対運動にイギリス軍が発砲。 多数の死傷者が出た。

ンジス川

。。マムリットサル ラホール

#### 英領インド

サウジアラビア王国

イラン王国

1935年独立

スエズ運河

エジプト王国

1922年独立

1922年にエジフ ト王国が成立した あとも、スエズ運 河の管理権はイギ リスに残された。

イエメン王国 1918年独立

1932年独立

イラク王国

1932年独立

ガンディ ガンディー指導のインド独立運動

納税の拒否やイギリス商品の排斥による 非暴力・不服従の抵抗運動を指導した。

アラビア海

ベンガル湾

130

#### 英仏の委任統治領が 独立した年